

# 令和6年度障害児保育研修開催要項

## 1 目的

障害児保育に関する理解を深め、適切な障害児保育を計画し、個々の子どもの発達の状態に応じた障害児保育を行う力を養い、他の保育士等に障害児保育に関する適切な助言及び指導ができるよう、実践的な能力を身に付ける。【キャリアアップ該当研修】

2 実施主体 山口県

3 実施機関 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対象者 県認可の保育所、幼保連携型認定こども園及び地域型保育事業所職員

※平成29年度以降に本研修(eラーニングを含む)を修了したことがない方で、15時間の受講とレポートが提出できる方とします。

5 定員 各回150人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日		時間	内容	演題・講師
第1回	第2回			
8月28日 (水)	9月2日 (月)	8:20～8:50	受付	
		8:50～9:00	開講・オリエンテーション	
		9:00～17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の理解</li> <li>・障害児保育の環境</li> <li>・障害児の発達の援助</li> </ul>	<b>【講義・演習】</b> 「発達障害や配慮を要する子どもの特徴についての理解と対応」 講師 山口大学教育学部 准教授 <small>やなぎさわ</small> 柳澤 <small>あきこ</small> 亜希子 氏 (12:00～13:00 昼食・休憩)
9月9日 (月)	9月3日 (火)	8:20～8:50	受付	
		8:50～9:00	オリエンテーション	
		9:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・関係機関との連携</li> </ul>	<b>【講義・演習】</b> 「家庭・関係機関との連携について」 講師 社会福祉法人 内日福祉会 相談支援事業所びれっじ 相談支援専門員 <small>おきむら</small> 沖村 <small>あやこ</small> 文子 氏
		12:00～13:00	昼食・休憩	
		13:00～17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児保育の指導計画、記録・評価</li> </ul>	<b>【講義・演習】</b> 「子どもの支援に役立つ記録とは」 講師 九州女子大学人間科学部 教授 <small>なるみ</small> 鳴海 <small>まさや</small> 正也 氏
		17:30～17:45	アンケート記入・閉講	

7 会場 山口県セミナーパーク 一般研修棟 大研修室

## 8 受講料

500円

※受付の際に徴収いたします。

## 9 申込手続

### (1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申込みください。

※1 事前に保育園単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済みの場合は不要)

※2 各回1施設1人まで

※3 申込に当たり、保育士証に記載されている氏名が結婚等で変更された場合は、直ちに保育士証書換え交付申請書を当該研修が終了するまでに保育士登録機関である登録事務処理センター(〒102-0083 東京都千代田区麴町1-6-2、TEL03-3262-1080)で申請手続をお願いします。

※4 申込状況はマイページ上で確認できます。

### (2) 申込受付期間

令和6年7月10日(水)～令和6年7月31日(水)

※上記期間以外の申込は受け付けません。

### (3) 受講決定

受講の可否は、申込受付期間終了後、速やかに事業所登録されたメールアドレスに通知します。定員超過等で受講をお断りする場合も同様です。

### 「eラーニング研修」の実施について

保育士等キャリアアップ研修(全7分野)については、より多くの方に研修の機会を提供するため今回御案内のような集合研修に加え、eラーニングによる研修も同様の7分野で実施します。

eラーニング研修の案内は、令和6年7月を予定しています。

なお、集合研修とeラーニング研修の同一分野の研修を重複して受講することはできませんので、どちらかの研修を受講されるか御検討の上、お申込みください。

## 10 食事・宿泊【宿泊は9月2日のみ可】

(1) 昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

(2) 山口県セミナーパーク併設の宿泊室を利用することができます。

※1 原則1室2人 宿泊料1,520円

※2 宿泊をキャンセルする場合は、研修前日の午後5時までにはお願いします。それ以降のキャンセルは、宿泊料を請求します。

(3) 宿泊時の夕食・朝食を利用する場合は、3日前までに予約をする必要がありますので、宿泊者が直接セミナーパーク食堂(083-987-3310)に電話してください。キャンセルの場合も同様です。

## 11 携行品及び事前課題

(1) 1日目の演習に、色鉛筆(12色)を持参ください。

(2) 2日目の演習で「個別の指導計画」を作成しますので、事前にその事例を準備してきてください。(様式は任意(もしくは別添様式)、内容は自由)

## 12 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

## 13 その他

- (1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com>)に記載しますので、前日に必ず確認してください。
- (2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。
- (3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。
- (4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

## 14 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)

担当：岡村

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)

TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124



## 15 修了証の発行や処遇改善加算に関する問合せ先

山口県健康福祉部こども・子育て応援局

こども政策課 保育・母子保健班 担当：岸本

TEL：083-933-2747 FAX：083-933-2759

## 16 県外講師プロフィール

### 鳴海正也 (なるみ まさや)

所属：九州女子大学 人間科学部 児童・幼児教育学科 教授

経歴：兵庫教育大学大学院学校研究科特別支援教育専攻 修了

京都府・京都市教育委員会教諭、南九州大学人間発達学部・びわこ学院大学教育福祉学部教授を経て現職

著書：

『特別支援教育の視点から見た数学・理科の指導配慮』（理数教育研究所）

『特別支援教育“はじめての一步”「気になる子への支援のワザ」』など  
シリーズ4巻』（教育開発研究所）

『親と教師のためのLD相談室』（中央法規）

『教科教育と特別支援教育のコラボレーション』（金子書房）

『全国の特徴ある30校の実践事例集（通級指導教室編）』（ジアース） 他

